

OWNER'S MANUAL

トーハツ 軽 4WD 小型消防車 オーナーズマニュアル



デッキバンタイプ
トラックタイプ

OWNER'S
MANUAL

No.003-12095-1



はじめに

このたびはトーハツ軽4WD小型消防車をお買い上げ頂きまして、厚くお礼申し上げます。

ご使用前に本書を必ずお読み頂き、安全且つ性能を十分に発揮させ、末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は標準仕様をベースに編集しています。特別注文等により仕様変更がある場合は、本書の内容と一部異なる場合があります。

可搬消防ポンプ・車両・電装品及び資機材等については、専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。

- 本消防車は消防活動に使用することを目的とし、消防職員・消防団員・自主防災組織要員・自衛消防組織要員及び可搬消防ポンプ等整備資格者のうち安全使用法に関する教育訓練を受けた方々を取扱い対象者としています。
- 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容についてのご照会は、トーハツポンプ販売店又はトーハツ営業所にご連絡ください。
- トーハツ軽4WD小型消防車をいつでも正常にご使用頂きます様に、保守点検と定期点検を行ってください。

おねがい

〈本書について〉

- ・よく読んで理解してください。
- ・紛失、損傷の起きない場所に保管してください。
- ・転売又は譲渡の場合は、本書を新しい所有者に渡してください。

〈保証書について〉

- ・よく読んで理解してください。
- ・紛失、損傷の起きない場所に保管してください。

〈保守・点検について〉

- ・いつでも正常にご使用できます様に定期点検を行ってください。

〈警告に関する表示について〉

- ・操作者や他の人が死亡・重傷又は障害を負う危険性もしくは可能性、そして物的損害の発生が想定される事柄を、3種の重み付け表示を使って記載してあります。記載内容はその危険性や回避方法など、安全を確保する上で重要であり遵守願います。



取扱いを誤った場合に死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合



取扱いを誤った場合に死亡又は重傷を負う危険性が想定される場合



取扱いを誤った場合に軽傷又は物的損害の発生が想定される場合

※各種ラベルの表示が読めない又は剥がれそうな場合は、すぐに貼り替えてください。

使用上の注意

1. 全般的な注意事項

- ① 本書、可搬消防ポンプ・車両・電装品及び資機材等の取扱説明書をよく読んでください。
- ② 軽4WD小型消防車及び可搬消防ポンプの操作は安全操作技能講習等を受講した人が行ってください。安全操作を守らないと誤使用・誤操作により死亡を含む重大な事故を招くおそれがあります。
- ③ 日常点検・定期点検を必ず実施してください。点検を怠ると破損等による事故の発生や消火活動に支障が出るおそれがあります。
- ④ 消防車は車庫に保管ください。
- ⑤ 車庫に保管時は充電器（オプション）を接続し、バッテリーを充電してください。ただし、電装品の電源はOFFにして保管ください。
- ⑥ 2ヶ月に一回は必ず適度な運転を行ってください。

2. 走行前注意事項

- ① 給油はエンジンを停止してから行ってください。
- ② 給油時には火気を近づけないでください。また、静電気対策を行なってください。
- ③ 燃料がこぼれたら直ちに拭き取ってください。
- ④ 給油後は燃料タンクのキャップをしっかりと締めてください。
- ⑤ 資機材は指定された場所に積載し、許容荷重の範囲で積載してください。
- ⑥ 下記により車両重量バランスが変化するので注意をしてください。
 - ・ 乗員人数及び乗車位置
 - ・ 消防ホースの積載位置
- ⑦ トラックタイプの場合、ステップ等に乗るときは必ず手すり等を利用してください。
- ⑧ 装着・脱着以外で資機材等をつかまないでください。怪我をするおそれがあります。

使用上の注意

- ⑨ 可搬消防ポンプ・資機材の固定を確認してください。
- ⑩ 緊急灯の作動を確認してください。
- ⑪ 車両の主要諸元は、専用の取扱説明書を確認してください。

3. 走行中に関する注意事項

- ① 走行中は定められた位置に乗車してください。
- ② 走行中（特に可搬消防ポンプ積載時）は不要な急ブレーキ・急発進・急ハンドルを行わないでください。

4. 可搬消防ポンプを単体として使用する場合の注意事項

軽4WD小型消防車が地理的要因又は消防車進入不可能な状況に遭遇した場合、可搬消防ポンプを車体から取外して、従来の可搬消防ポンプとして消火活動に従事することが出来ます。可搬消防ポンプの消防車からの積み降ろしに関しては、**[3]**積載装置の取扱いを確認してください。

5. 取扱上の注意



警告

可搬消防ポンプ及び引出レールが固定されているかを確認してください。



注意

可搬消防ポンプを降ろす場合は特に注意してください。可搬消防ポンプが突然レールを滑り出てきて怪我の危険があります。

- ・ 可搬消防ポンプを降ろす場合にはポンプ引出レールの左右に立ち、必ず2～4人で行ってください。
- ・ ポンプ引出レールに乗らないでください。
- ・ ポンプ引出レールに足を乗せたり、手などを触れないでください。

安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

- ① 引出レールを使用する際は、平坦な場所に消防車を停止してから使用

使用上の注意

してください。また、消防車が後ろ下がり傾斜の場合、引出レールを引出す際に引出レールが加速して出て来て事故につながるおそれがあります。

- ② 換気の悪い場所ではエンジンを始動しないでください。この状態で使用した場合、排気ガスにより中毒や窒息のおそれがあります。
- ③ 引出レールを使用する前に車輪止めの設置及び消防車の駐車ブレーキが確実に掛かっていることを確認してください。車輪止めの設置なし及び駐車ブレーキが掛かっていないと消防車が予期せぬ動きをして重大な事故につながるおそれがあります。
- ④ 引出レールの使用時には引出レール本体や消防車を揺らさないでください。積載物が落下して重大な事故につながるおそれがあります。
- ⑤ 引出レールの使用時は周囲の安全を確かめ、積載物の接触や挟まれ等に注意してください。特に路上で使用する場合は、あらかじめ停止表示灯により後続車に注意を促してください。
- ⑥ 引出レールを引出した状態で消防車を走行しないでください。重大な事故につながるおそれがあります。
- ⑦ 引出レールを使用後は必ずポンプレールストップピンで固定してください。固定しないと不意に引出レールが動いて重大な事故につながるおそれがあります。

目 次

1	特長	1
2	標準仕様	4
3	積載装置の取扱い	8
1.	傾斜式引出レール	8
2.	水平式引出レール	13
3.	電動油圧式昇降リフト：TWL（オプション）	17
4.	手動油圧式昇降リフト：THL（オプション）	17
4	電装品の取扱い	18
5	資機材の取扱い	19
1.	管鎗取付装置	19
2.	吸管取付装置	20
3.	サーチライト	21
4.	マンホールキー取付装置	22
5.	消火栓媒介金具取付装置	23
6.	ノズル取付装置	24
7.	地下式消火栓開閉金具取付装置	25
8.	剣先スコップ取付装置	26
9.	とび口取付装置	27
10.	ホースラック	28
11.	ヒューズBOX	29
12.	梯子取付装置	30
13.	背負子取付装置	30
6	日常の保守	31
1.	傾斜／水平式引出レール	31
2.	電動油圧式（TWL）／手動油圧式（THL）昇降リフト	31
3.	キャッチ・ハンドル	32
7	識別	33

1 特長

1. デッキバンタイプ

- ・ 狭い道や悪路に強い地域防災型で、住宅密集地から山間部まで日本の道路に適したサイズです。
- ・ ハイルーフ仕様で室内にヘルメットを装備した4名が乗車可能です。風雨や寒暖等による体力消耗を防ぎ、消火活動に集中出来ます。

1.1 可搬消防ポンプ積載装置

① 傾斜式引出レール（標準仕様）

手動式で積み降ろしが容易な位置まで引出しが可能です。



② 電動油圧式昇降リフト：TWL（オプション）

電動式のアーム型伸縮リフトで、可搬消防ポンプを電動で昇降が可能です。

（手動昇降装置付き）



1 特長

2.トラックタイプ

- ・ 消火活動に必要な機能をコンパクトボディに凝縮したスタンダードモデルです。
- ・ 消防車用に足回りを強化した特殊シャシをベースに、四輪の荷重バランスを考慮したレイアウトです。

2.1可搬消防ポンプ積載装置

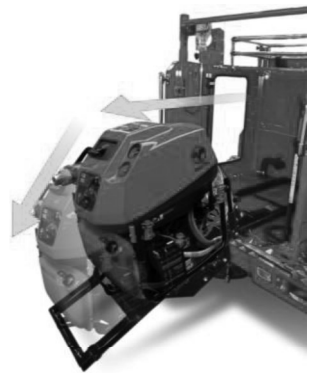
① 水平式引出レール（標準仕様）

手動式で積み降ろしが容易な位置まで引出しが可能です。



② 傾斜式引出レール（オプション）

手動式で積み降ろしが容易な位置まで引出しが可能です。



1 特長

③ 手動油圧式昇降リフト：THL（オプション）

手動式の油圧式昇降リフトで、可搬消防ポンプを手動で昇降することが可能です。



④ 電動油圧式昇降リフト：TWL（オプション）

電動式のアーム型伸縮リフトで、可搬消防ポンプを電動で昇降が可能です。

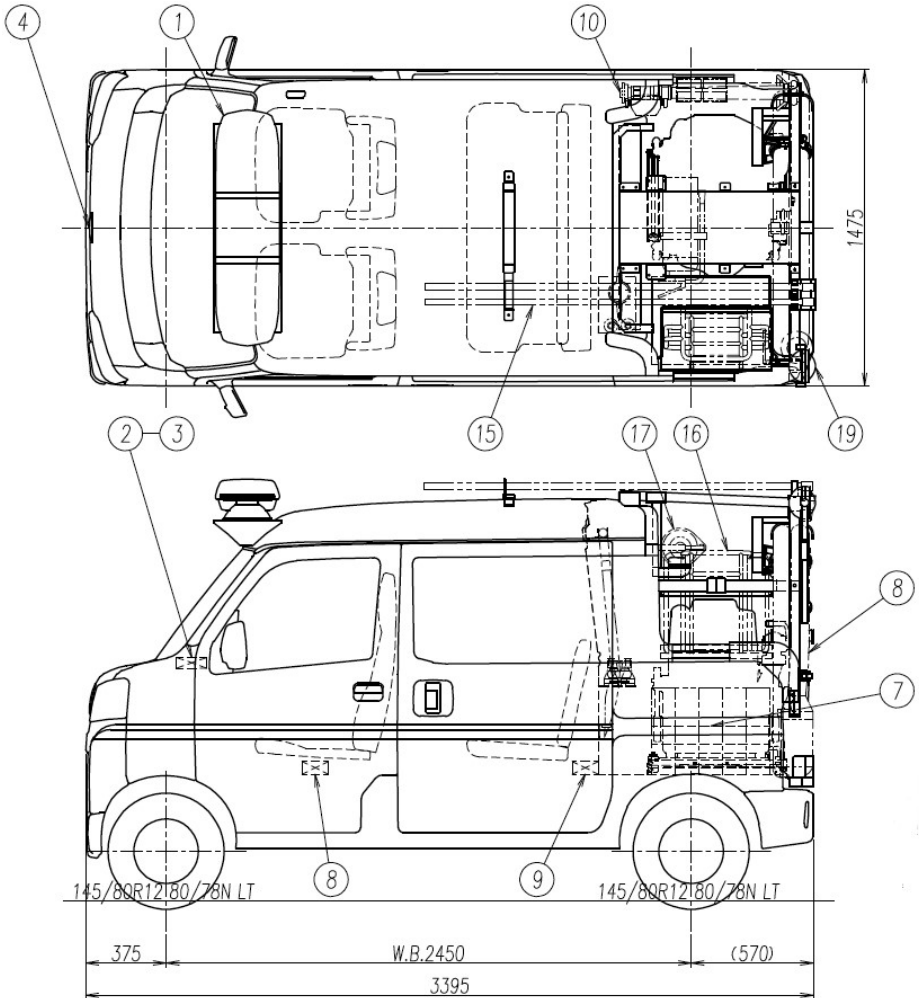
（手動昇降装置付き）



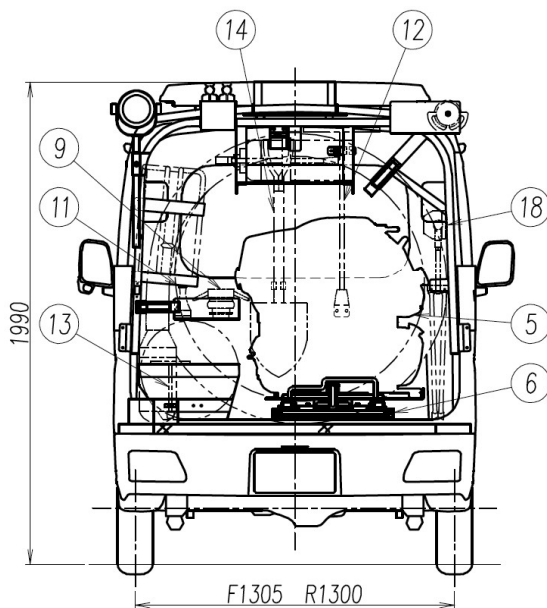
2 標準仕様

1. デッキバンタイプ

車両の主要諸元は、専用の取扱説明書を確認してください。



2 標準仕様

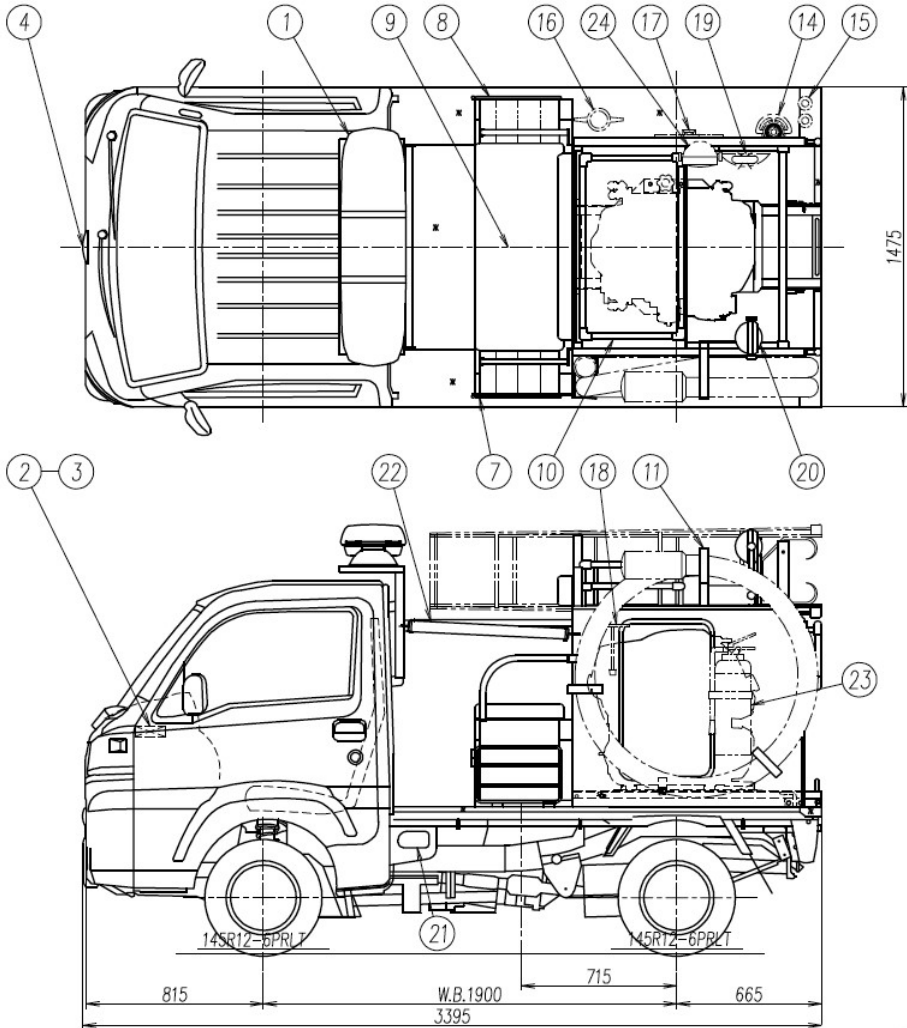


No	機装内容/取付品名	仕様/備考 (資機材は含まない)	員数
1	散光式警光灯	当社指定品	1
2	電子サイレンアンプ	当社指定品	1
3	ダイナミックマイクロホン	当社指定品	1
4	団(署)マーク	デカール	1
5	可搬消防ポンプ	トーハツ製 (D級～B級)	1
6	可搬消防ポンプ積載装置	傾斜式引出レール	1
7	ホースラック	(呼 65×20m) 5本用	1
8	吸管取付装置	呼 75(65)×6m 用	1
9	消火栓媒介金具取付装置	75ネジメス×65マチメス用	1
10	管銃取付装置	噴霧ノズル取付状態、全高780mm以下	1
11	スムーズノズル取付装置	規格・高圧ノズル用	2
12	地下式消火栓開閉金具取付装置	全高800mm、ボックス幅50mm以下用	1
13	マンホールキー取付装置	当社指定品	1
14	剣先スコップ取付装置	当社指定品	1
15	とび口取付装置	1.8m 用	2
16	背負器取付装置	当社指定品	1
17	消火器	オプション 10型又は20型	1
18	投光器取付装置	オプション 当社指定品	1
19	サーチライト	当社指定品	1

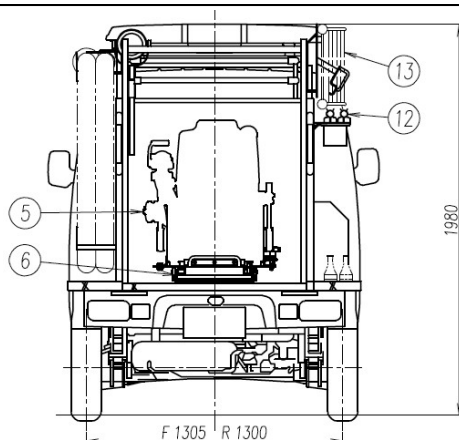
2 標準仕様

2. トラックタイプ

車両の主要諸元は、専用の取扱説明書を確認してください。



2 標準仕様



No	機装内容/取付品名	仕様/備考 (資機材は含まない)	員数
1	散光式警光灯	当社指定品	1
2	電子サイレンアンプ	当社指定品	1
3	ダイナミックマイクロホン	当社指定品	1
4	団(署)マーク	指定による	1
5	可搬消防ポンプ	トーハツ製 (D級~B級)	1
6	可搬消防ポンプ積載装置	水平式引出レール	1
7	ホースラック(左)	開閉式 呼 65×20m 3本用	1
8	ホースラック(右)	開閉式 呼 65×20m 3本用	1
9	補助椅子(シート付)	2名乗車	1
10	ホースラック(上)	呼 65×20m 7本用	1
11	吸管取付装置	呼 75(65)×6m用	1
12	とび口取付装置	1.8m用	2
13	梯子取付装置	全長3.6m2つ折り関東梯子用	1
14	管鎗取付装置	噴霧ノズルを取付時全高780mm以下	1
15	スムーズノズル取付装置	規格・高圧ノズル用	2
16	消火栓媒介金具取付装置	75ネジメス×65マチメス用	1
17	地下式消火栓開閉金具取付装置	全高800mm、ボックス幅50mm以下用	1
18	マンホールキー取付装置	当社指定品	1
19	剣先スコップ取付装置	当社指定品	1
20	サーチライト	当社指定品	1
21	乗降用ステップ	当社指定品	1
22	転落防止ベルト	当社指定品	2
23	消火器	オプション 10型又は20型	1
24	投光器取付装置	オプション 当社指定品	1

3 積載装置の取扱い

1. 傾斜式引出レール（デッキバン：標準仕様、トラック：オプション）

⚠ 危険

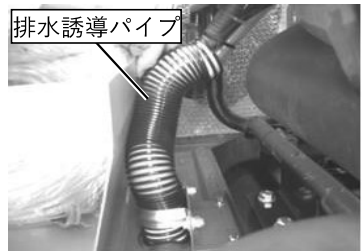
- ・ レールを引出した状態で可搬消防ポンプの運転を行わないでください。

⚠ 注意

- ・ レールを引出す際、途中からレールが傾斜します。
- ・ 消防車が水平でないとレールの破損や可搬消防ポンプ落下等の事故が発生するおそれがあります。
- ・ 可搬消防ポンプのフレームに付いているダンパラバーは、運転中の可搬消防ポンプの振動を緩衝しますので取外さないでください。振動の逃げ場が無くなり可搬消防ポンプ故障の原因になります。

1.1 レールの引出し方法

- ① 消防車を平坦な場所に停止して、車輪止めの設置及び駐車ブレーキを掛けてください。
- ② 可搬消防ポンプのエンジンを停止してください。
- ③ 吸管及び消防用ホースが可搬消防ポンプに装着されている場合は、取外してください。
- ④ 消防車の排水誘導パイプより真空ポンプ排気パイプ等を取外してください。



- ⑤ ポンプレールストップピンを引抜いてください。



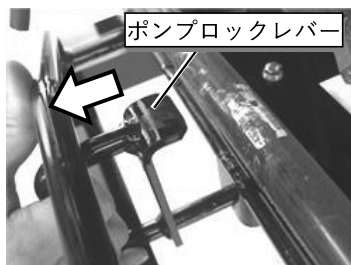
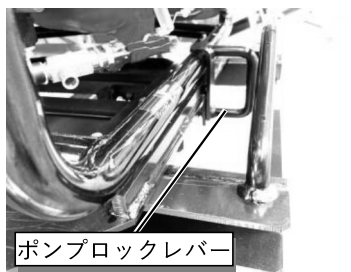
3 積載装置の取扱い

- ⑥ ポンプレールハンドルをしっかり持ち、ゆっくり引出してください。
途中からレールが傾斜しますので、注意してください。



1.2 可搬消防ポンプの降ろし方法

- ① ポンプロックレバーを引いてください。

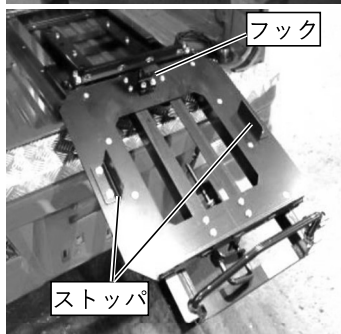


3 積載装置の取扱い

- ② ポンプロックレバーを引いたまま回して、ポンプロックを解除してください。



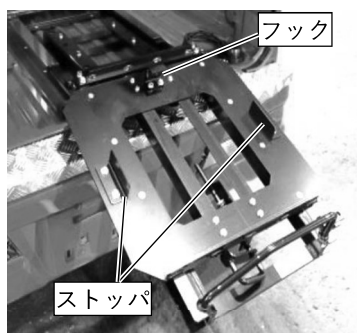
- ③ 2人以上で可搬消防ポンプの運搬ハンドルを持ち、テーブルのフック及びストッパに注意しながら可搬消防ポンプを降ろしてください。



3 積載装置の取扱い

1.3 可搬消防ポンプの積載方法

- ① 2人以上で可搬消防ポンプの運搬ハンドルを持ち、可搬消防ポンプのフレームをテーブルのストッパに合わせて、フックに掛けてください。



- ② ポンプロックレバーを可搬消防ポンプのフレームにロックしてください。ロックが不十分な場合、可搬消防ポンプが脱落するおそれがあります。



3 積載装置の取扱い

1.4 レールの収納方法

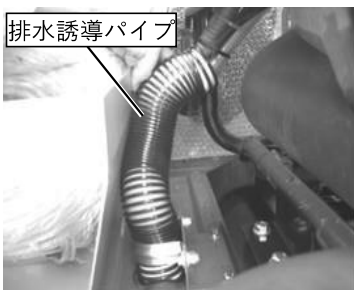
- ① ポンプレールハンドルをしっかり持ち、傾斜しているレールを垂直に持ち上げ、水平になったらゆっくりレールを押し込んでください。



- ② ポンプレールストップピンを差込んでください。差込みが不十分な場合、レールが滑り出るおそれがあります。



- ③ レールを収納後、消防車の排水誘導パイプに真空ポンプ排気パイプ等を差込んでください。



3 積載装置の取扱い

2. 水平式引出レール（トラック：標準仕様）

⚠ 危険

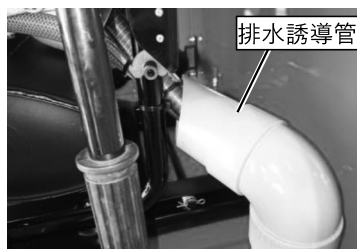
- ・ レールを引出した状態で可搬消防ポンプの運転を行わないでください。

⚠ 注意

- ・ 消防車が水平でないとレールの破損や可搬消防ポンプ落下等の事故が発生するおそれがあります。
- ・ 可搬消防ポンプのフレームに付いているダンパラバーは、運転中の可搬消防ポンプの振動を緩衝しますので取外さないでください。振動の逃げ場が無くなり可搬消防ポンプ故障の原因になります。

2.1 レールの引出し方法

- ① 消防車を平坦な場所に停止して、車輪止めの設置及び駐車ブレーキを掛けてください。
- ② 可搬消防ポンプのエンジンを停止してください。
- ③ 吸管及び消防用ホースが可搬消防ポンプに装着されている場合は、取外してください。
- ④ 消防車の排水誘導管より真空ポンプ排気パイプ等を取外してください。

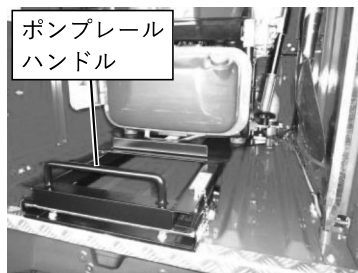


- ⑤ ポンプレールストッパピンを引抜いてください。



3 積載装置の取扱い

- ⑥ ポンプレールハンドルをしっかり持ち、ゆっくり引出してください。

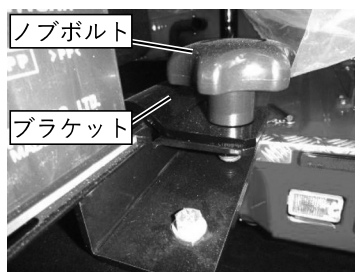


- ⑦ レールを確実に引出してください。



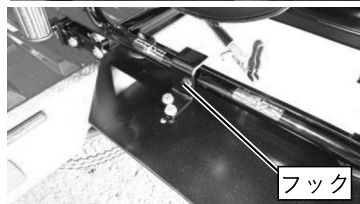
2.2可搬消防ポンプの降ろし方法

- ① ノブボルトを緩めて、ポンプ固定用のブラケットを取外してください。



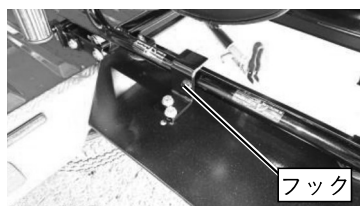
3 積載装置の取扱い

- ② 2人以上で可搬消防ポンプの運搬ハンドルを持ち、テーブルのフック等に注意しながら可搬消防ポンプを降ろしてください。

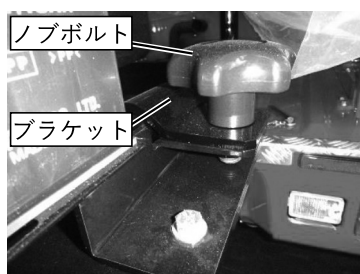


2.3 可搬消防ポンプの積載方法

- ① 2人以上で可搬消防ポンプの運搬ハンドルを持ち、可搬消防ポンプのフレームをテーブルのフックに掛けてください。



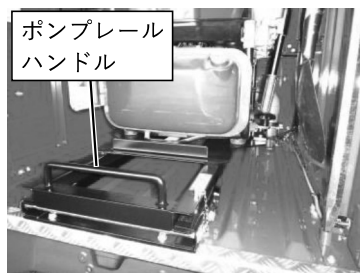
- ② ポンプ固定用のブラケットを取付けて、ノブボルトを締付けてください。ノブボルトの締付けが不十分な場合、可搬消防ポンプが脱落するおそれがあります。



3 積載装置の取扱い

2.4 レールの収納方法

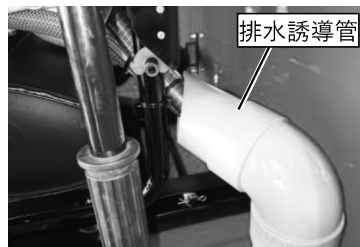
- ① ポンプレールハンドルをしっかり握り、レールをゆっくり押し込んでください。



- ② ポンプレールストップピンを差込んでください。差込みが不十分な場合、レールが滑り出るおそれがあります。



- ③ レールを収納後、消防車の排水誘導パイプに真空ポンプ排気パイプ等を差込んでください。



3 積載装置の取扱い

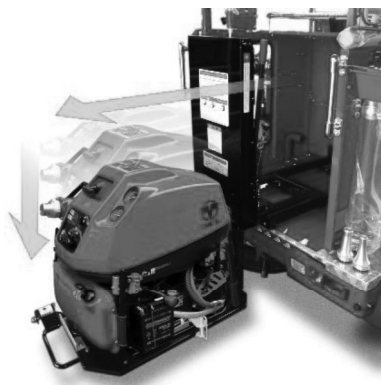
3. 電動油圧式昇降リフト：TWL（デッキバン／トラック：オプション）

電動油圧式昇降リフトの取扱いについては、専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。



4. 手動油圧式昇降リフト：THL（トラック：オプション）

手動油圧式昇降リフトの取扱いについては、専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。



4 電装品の取扱い

1. 散光式警光灯（デッキバン／トラック：標準仕様）

散光式警光灯の取扱いについては、専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。



2. 電子サイレンアンプ（デッキバン／トラック：標準仕様）

電子サイレンアンプの取扱いについては、専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。



マイクロホン付

5 資機材の取扱い

警告

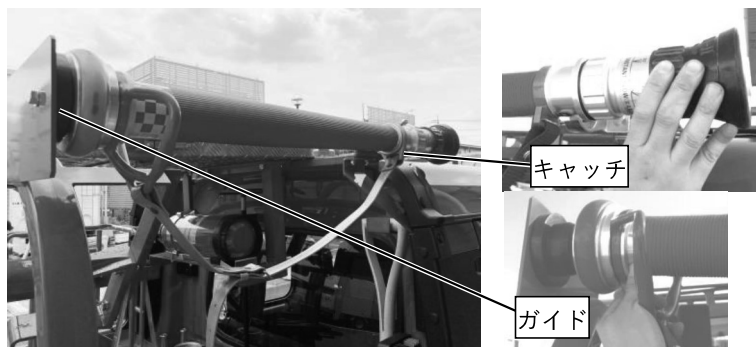
- ・ 資機材は確実に取付け（固定し）てください。取付けが不十分な場合、走行中に資機材が脱落し、人的・物的事故の危険があります。
- ・ 取付装置の機能が低下している場合は資機材を取付けず、速やかに取付装置を修理又は交換してください。

1. 管銃取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

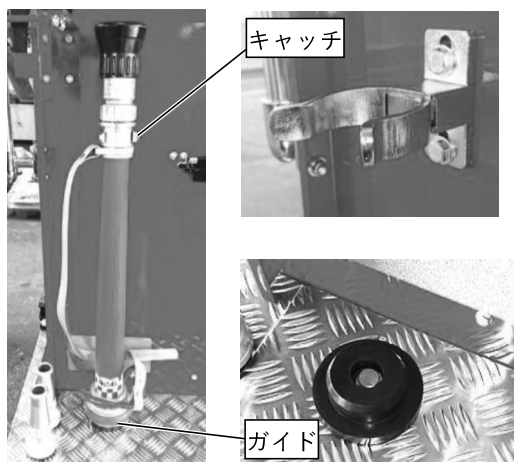
キャッチより引抜いて取外してください。

取付けは管銃下部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。

1.1 デッキバン



1.2 トラック



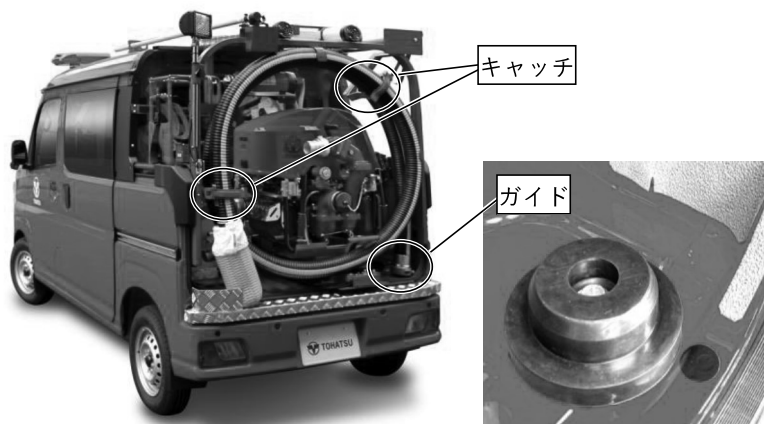
5 資機材の取扱い

2. 吸管取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

2.1 デッキバン

2ヶ所のキャッチロックを解除して取外してください。

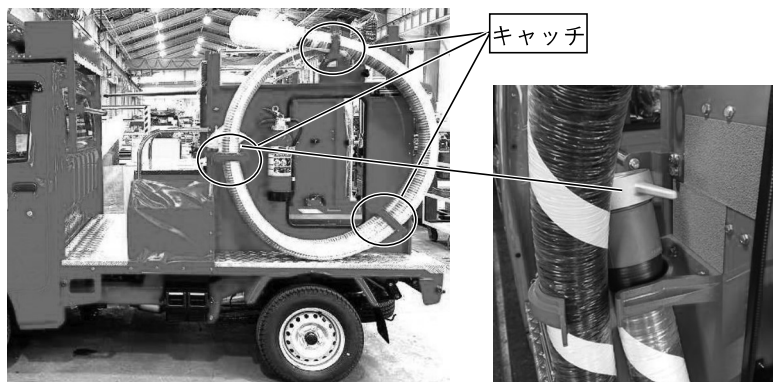
取付けはポンプ接続側の金具をガイドに合わせて、2ヶ所のキャッチに合わせてロックをしてください。



2.2 トラック

3ヶ所のキャッチロックを解除して取外してください。

取付けはポンプ接続側の金具を前側のキャッチ付近に合わせて、3ヶ所のキャッチに沿わせてロックをしてください。



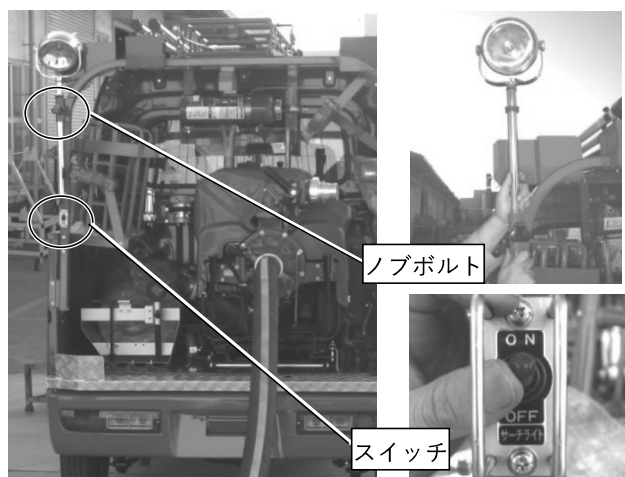
5 資機材の取扱い

3. サーチライト（デッキバン／トラック：標準仕様）

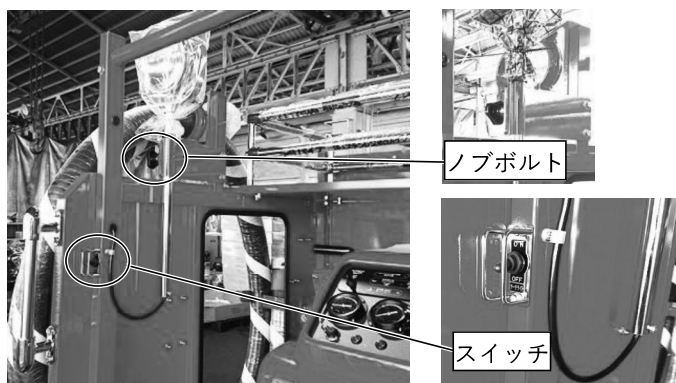
サーチライトは上下・回転が可能です。ノブボルトで調整してください。使用後は必ずサーチライトを最低位置まで下げて、ノブボルトで固定してください。

スイッチにより点灯・消灯が可能です。

3.1 デッキバン



3.2 トラック



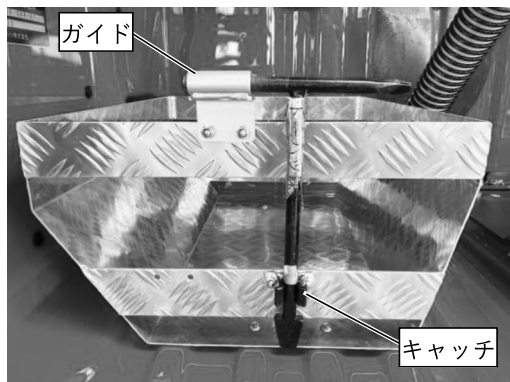
5 資機材の取扱い

4. マンホールキー取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

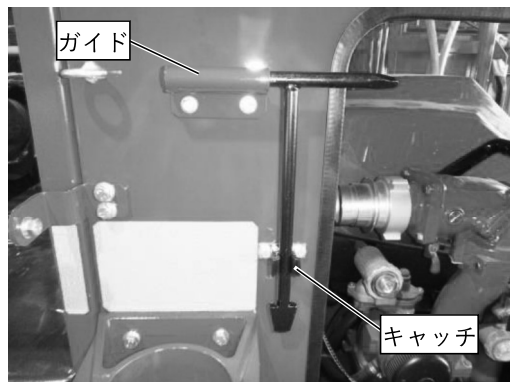
キャッチより引抜いて取外してください。

取付けはハンドル部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。

4.1 デッキバン



4.2 トラック



5 資機材の取扱い

5. 消火栓媒介金具取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

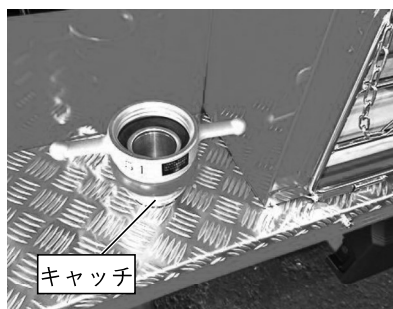
キャッチの押し輪でロックを解除して取外してください。

取付けはキャッチに固定してください。

5.1 デッキバン



5.2 トラック



5 資機材の取扱い

6. ノズル取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

ノズルを回して取外し又は取付けをしてください。

6.1 デッキバン



6.2 トラック



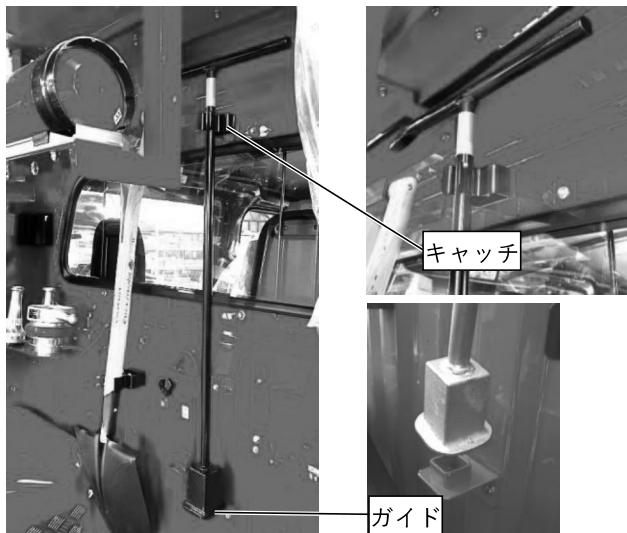
5 資機材の取扱い

7. 地下式消火栓開閉金具取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

7.1 デッキバン

キャッチより引抜いて取外してください。

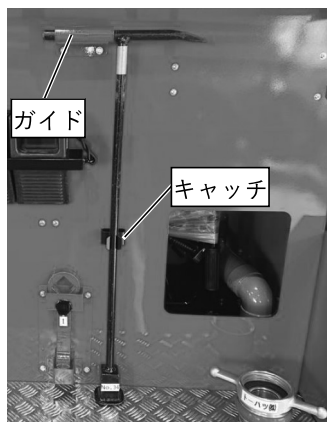
取付けは先端部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。



7.2 トラック

キャッチより引抜いて取外してください。

取付けはハンドル部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。



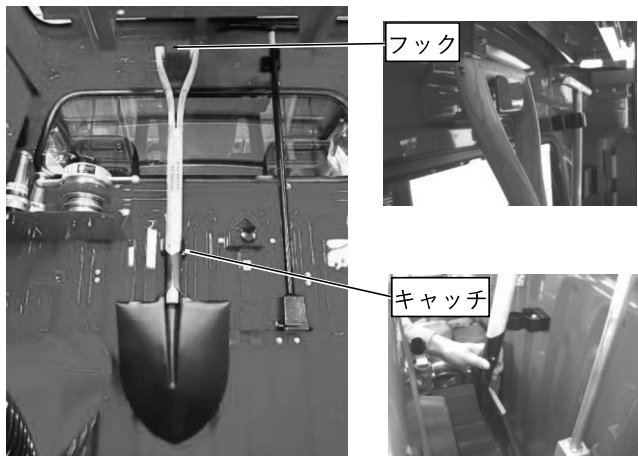
5 資機材の取扱い

8. 剣先スコップ取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

8.1 デッキバン

キャッチより引抜いて取外してください。

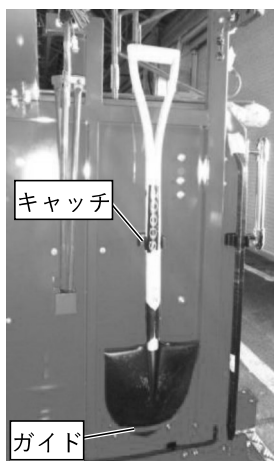
取付けはハンドル部をフックに掛け、キャッチに固定してください。



8.2 トラック

キャッチより引抜いて取外してください。

取付けは剣先部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。



5 資機材の取扱い

9. とび口取付装置（デッキバン／トラック：標準仕様）

キャッチより引抜いて取外してください。

取付けはハンドル部をガイドに合わせて、キャッチに固定してください。

9.1 デッキバン



9.2 トラック



5 資機材の取扱い

10. ホースラック（デッキバン／トラック：標準仕様）

10.1 デッキバン

5本の消防ホース（呼65×20m）が設置可能です。



10.2 トラック

上段ホースラックに7本、左右ホースラックに各3本の消防ホース（呼65×20m）が設置可能です。



5 資機材の取扱い

11. ヒューズBOX（デッキバン／トラック：標準仕様）

11.1 デッキバン

助手席側後部座席の背もたれの後部に設置しています。



11.2 トラック

助手席の発煙筒付近に設置しています。

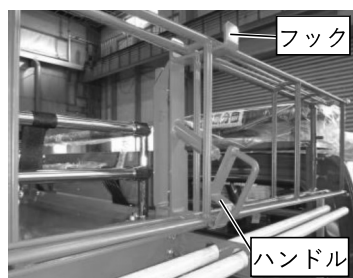
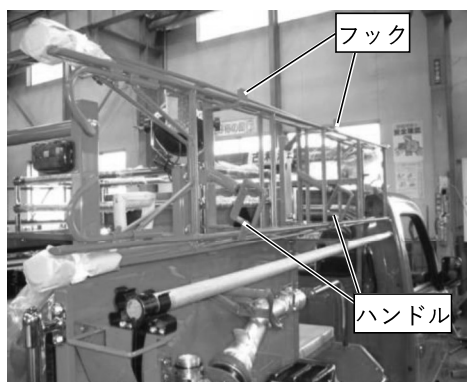


5 資機材の取扱い

12. 梯子取付装置（トラック：標準仕様、デッキバン：オプション）

2ヶ所の固定用ハンドルを引きながら回して、ロックを解除して取外してください。

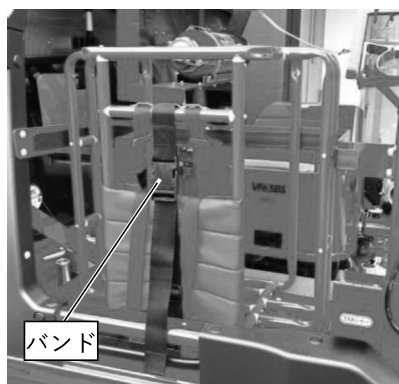
取付けは2ヶ所のフックに梯子を掛け、2ヶ所の固定用ハンドルでロックをしてください。



13. 背負子取付装置（デッキバン：標準仕様）

固定用バンドのロックを解除して取外してください。

取付けは固定用バンドでロックをしてください。

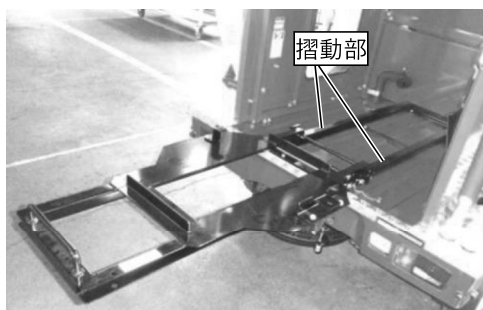


6 日常の保守

1. 傾斜／水平式引出レール

レール摺動部・可動部の清掃及びグリスを塗布してください。

- ① レールから可搬消防ポンプを降ろしてください。
- ② 固定／可動レール・ポンプテーブルの取付部品等を清掃してください。
- ③ 次の部分にグリスを塗布してください。
 - ・ 固定レールと可動レールの摺動部
 - ・ 可動レールと固定テーブルのローラ摺動部
 - ・ ポンプロックレバーの可動部とスプリング（傾斜式引出レールのみ）



2. 電動油圧式（TWL）／手動油圧式（THL）昇降リフト

保守については専用の取扱説明書が同梱されていますので、必ずお読みください。

6 日常の保守

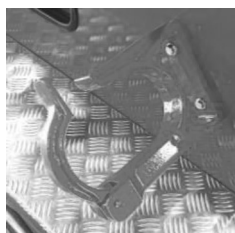
3. キャッチ・ハンドル

キャッチ・ハンドル可動部の清掃及びグリスを塗布してください。

3.1 管鎗取付キャッチ



3.2 吸管取付キャッチ



3.3 消火栓媒介金具取付キャッチ



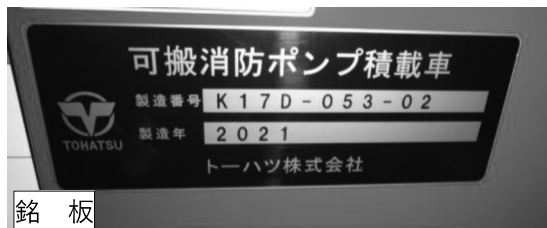
3.4 梯子取付ハンドル



7 識別

消防車の艤装部分で故障・不具合等が発生した場合は、銘板名・区町村名等を販売店へご連絡をお願い致します。

- ① 製造番号
- ② 製造年
- ③ ポンプ型式



1. デッキバン銘板貼付位置



2. トラック銘板貼付位置



OWNER'S MANUAL

デッキバンタイプ
トラックタイプ

OWNER'S
MANUAL

No.003-12095-1

トーハツ株式会社

〒174-0051

東京都板橋区小豆沢 3-5-4

Tel: 03-3966-3115